

第1期施設解体撤去・先行工事の 実施状況について

北九州PCB処理事業所

解体撤去の進め方(予定)

解体撤去

第一段階

先行工事

除去
分別

解体
工事

事前作業

令和元(2019)年度～
令和3(2021)年度

第二段階(本工事)

プラント設備

除去
分別

解体
工事

令和4(2022)年度～
令和5(2023)年度

建築物

除去
分別

解体
工事



令和6(2024)年度
令和7(2025)年度

※除去分別とは、設備、機器、床、壁等に内在、付着しているPCBを取り除いたり、PCB廃棄物とPCB廃棄物でない廃棄物に分ける作業である。

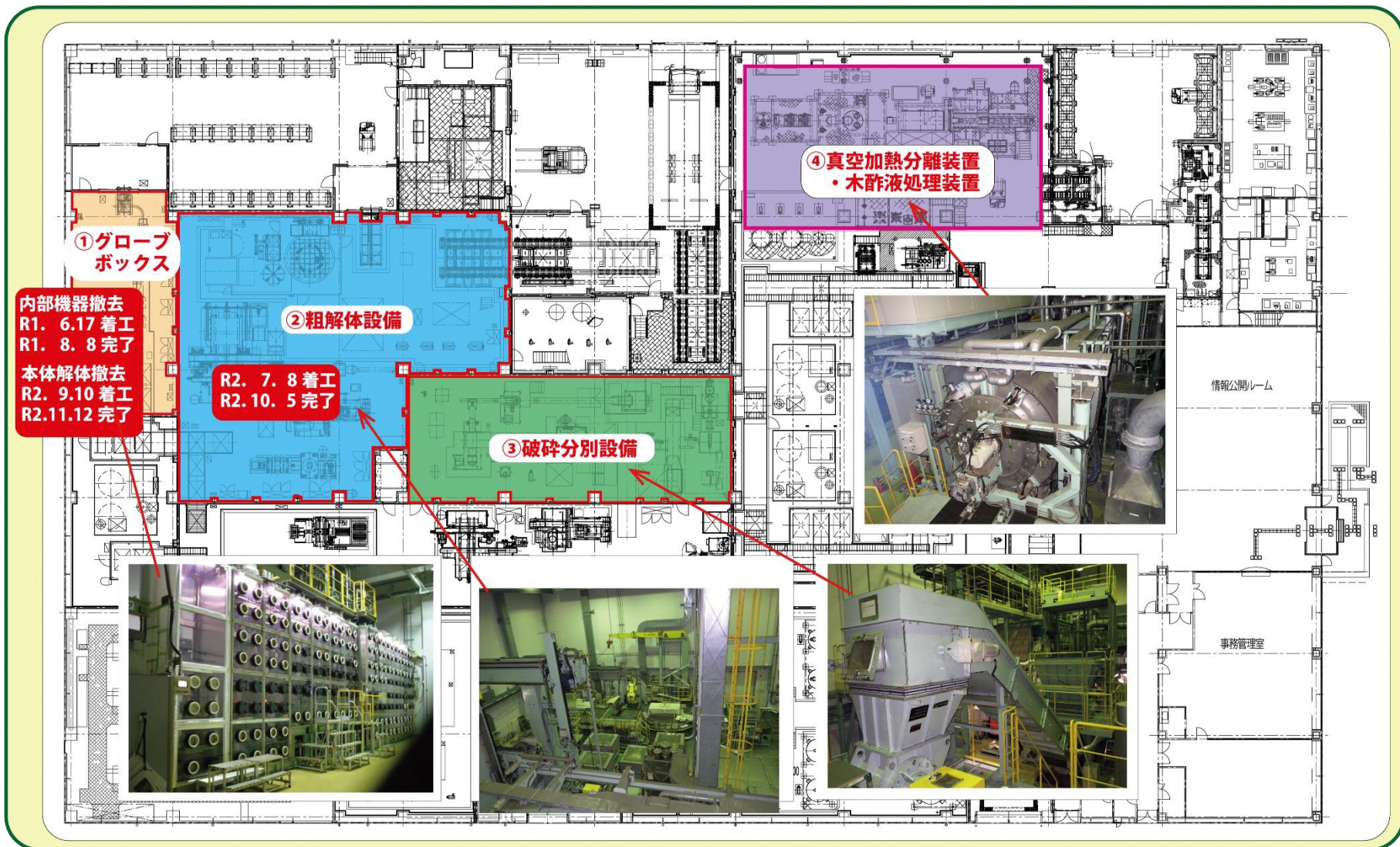
※今後の検討の進捗により、変更になる場合もあります。

先行工事の実施状況について

- ◆グローブボックス(GB)本体と粗解体設備の解体工事については安全に工事が完了し、破砕分別室については令和3年1月に着工を開始しています。
- ◆今後、VTR設備についても新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮しながら、進めていく予定です。

	令和元年度	令和2年度				令和3年度
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
先行工事 (全体)						
GB本体				9/1011/12		
粗解体設備				7/810/5		
破砕分別室						1/4
VTR等設備						

先行工事



GB本体解体工事(前・後) 粗解体設備解体工事(前・後)

前

後

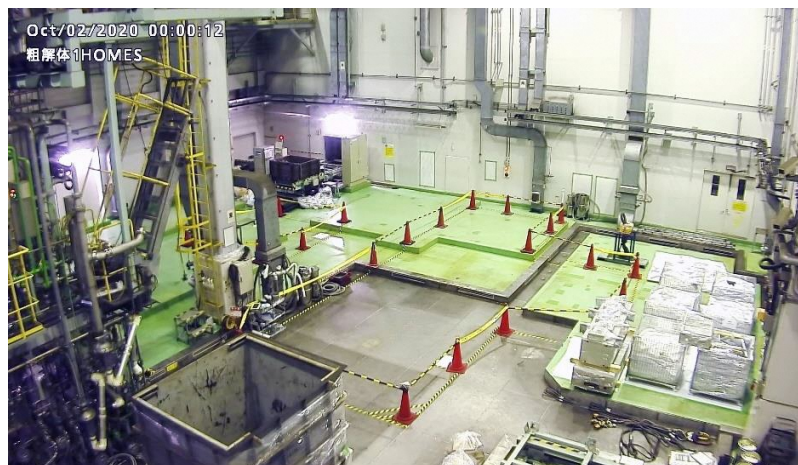
GB
本体



前

後

粗
解体
設備



排気及び作業環境測定結果

排気測定結果(1G6換気)

測定箇所	PCB (mg/Nm ³)	DXNs (ng-TEQ/Nm ³)
GB室	0.000001未満	0.0000035
粗解体室	0.000001未満	0.0000087

市協定値 PCB 0.005mg/Nm³以下 DXNs 0.08ng-TEQ/Nm³以下

解体撤去時の作業環境測定結果

測定箇所	PCB (μg/m ³)	DXNs (pg-TEQ/m ³)
GB室	0.7	0.6
粗解体室	0.6	1.0

作業環境管理濃度 PCB 10μg/m³以下 管理すべき濃度基準 DXNs 2.5pg-TEQ/m³以下

* GB室のDXNsは1回のみ測定、他は最大値を記載

まとめ(GB本体工事及び粗解体設備工事)

【工事期間】

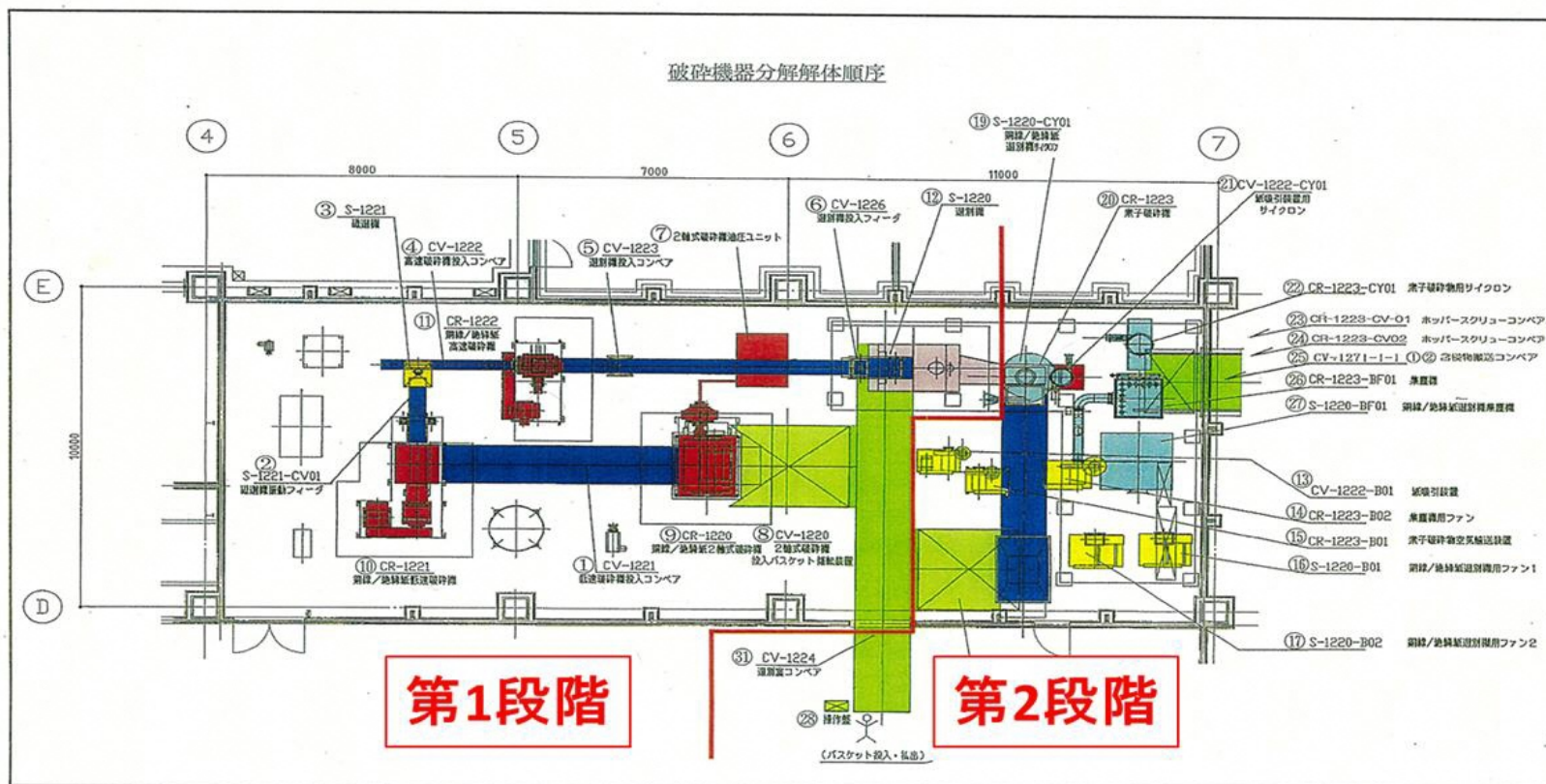
GB本体工事	令和2年9月10日～11月12日
粗解体設備工事	令和2年7月8日～10月5日

◆GB本体工事及び粗解体設備工事において、解体撤去工事は、周辺環境や作業環境に影響なく、また、無事故・無災害で、計画通り、安全に完了しました。

破碎分別室の撤去

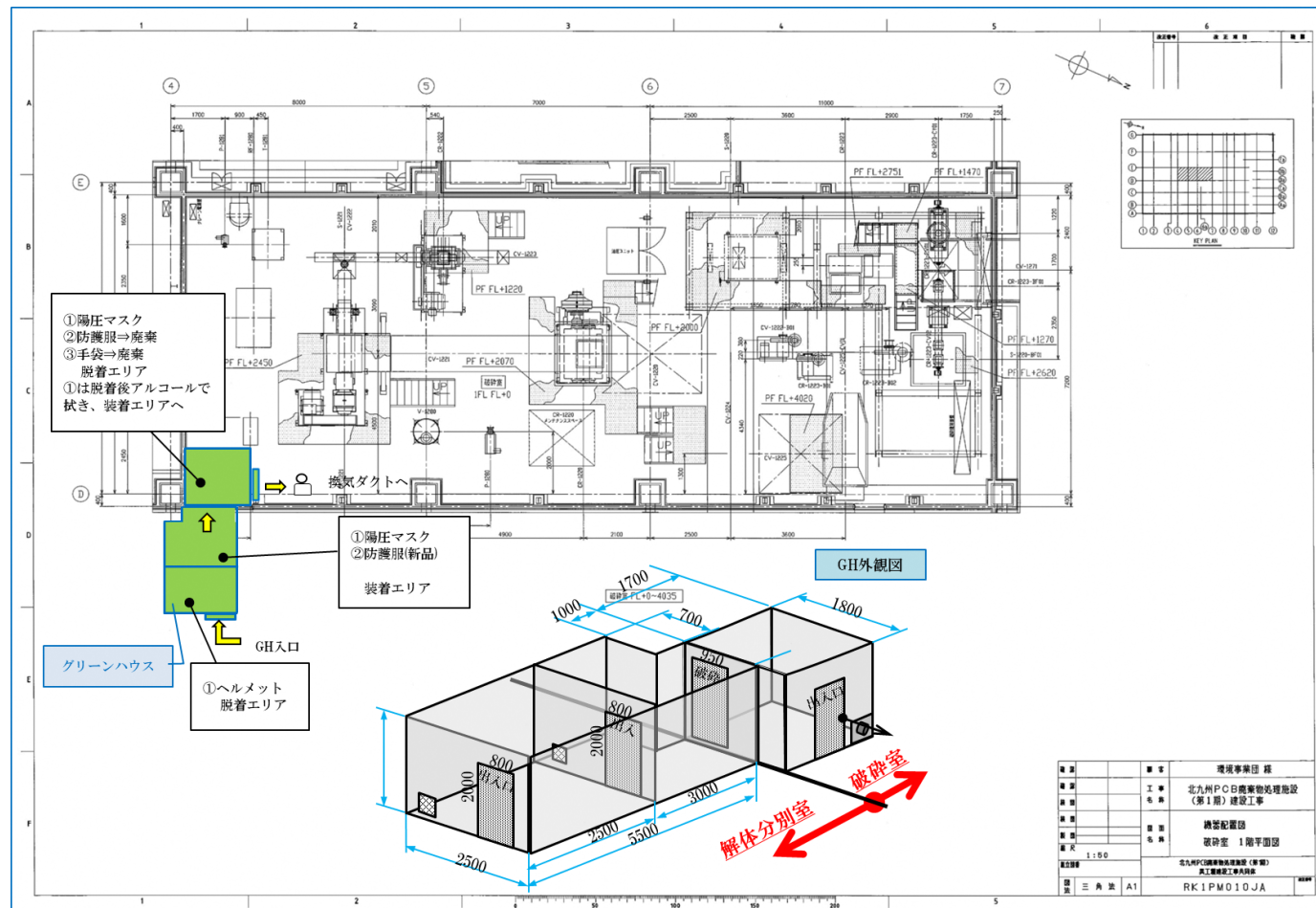
令和3年1月4日着工

- ◆破碎設備については第1段階としてトランスコアを破碎する設備を解体します。
- ◆スペースを確保した後、第2段階としてコンデンサの素子を破碎する設備の解体を行います。



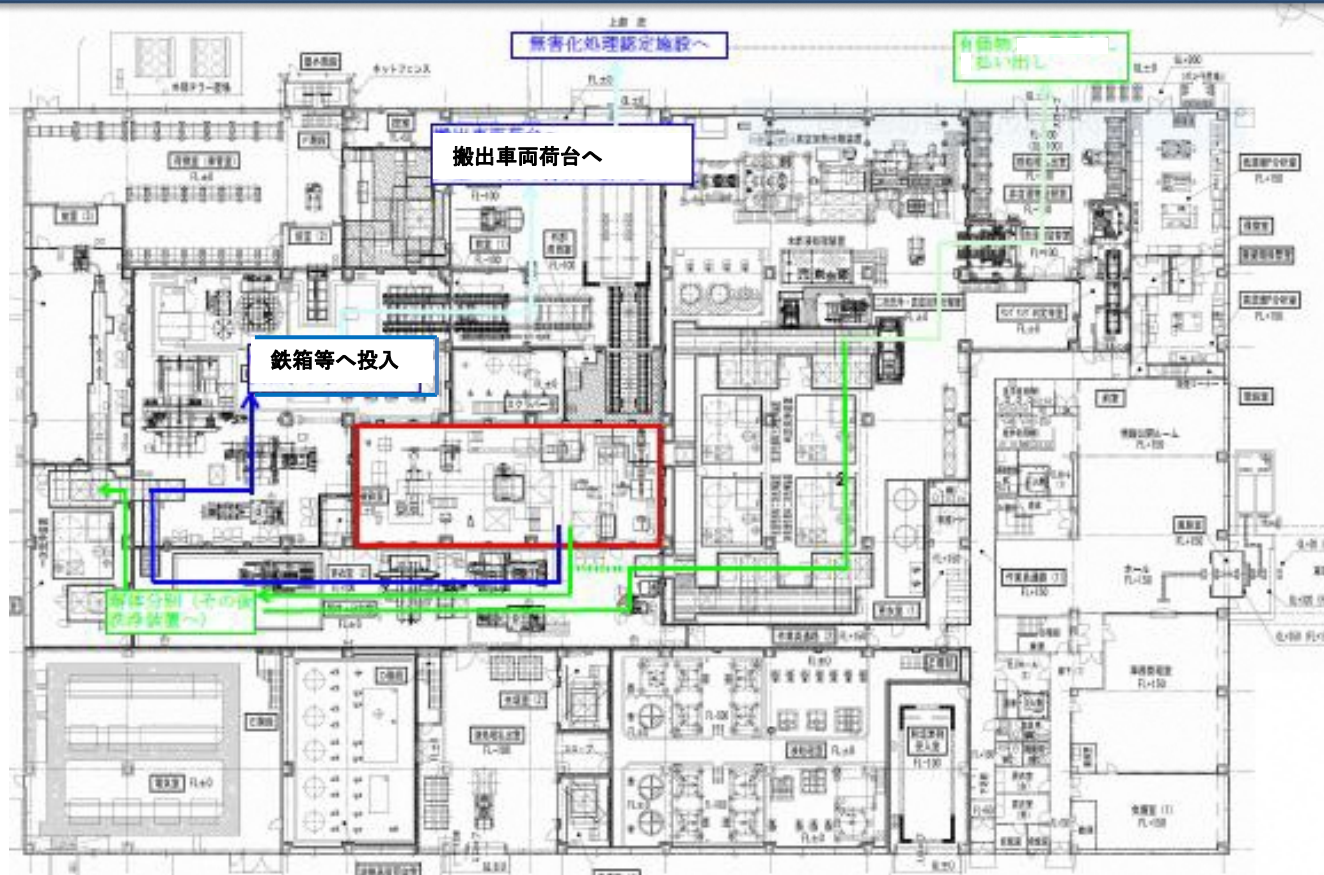
破砕分別室解体工事における グリーンハウス設置

◆破砕分別室へは解体分別室より入室する計画としており、
負圧を維持し、入室のためのグリーンハウスを設置します。



破砕分別室の撤去 払出ルート

◆破砕分別室からの撤去物は解体分別室に運び出し、高濃度PCB付着物は洗浄装置にて洗浄を行います。また、低濃度PCB付着物は粗解体室にて鉄箱等に入れ、無害化認定施設へ払い出します。



情報公開

～解体現場のWEBカメラ設置・解体動画の公開～

解体撤去情報
表示モニターを
新設



解体撤去の
動画を公開



情報公開ルームモニターコーナー

- ◆情報公開ルームで解体撤去状況を確認できるように現場にカメラを設置するとともに、新たに、タッチパネルにより操作できる、解体撤去情報モニターを設置しました。
- ◆解体撤去情報には動画もあり、自由に閲覧できるようにしました。